



**愛** ベビーマッサージ体験講座  
情を込めてマッサージ

7月7日、保健福祉総合センターで『ベビーマッサージ体験講座』が行われ、7人のお母さんと2カ月から7カ月の赤ちゃんが参加しました。

石狩市でベビーマッサージ教室を開いている厚岸出身の成田さんが人形を使ってやり方を披露し、それを見ながら赤ちゃんの足、お腹、背中とマッサージをしました。また、歌に合わせて子どもの名前を呼びかけながらのマッサージも行い、気持ちよくて寝てしまう赤ちゃんもいました。

**明** 社会を明るくする運動  
るい社会の実現を目指して

7月19日、『社会を明るくする運動』の街頭啓発パレードが行われ、児童生徒や関係機関含め約250人が参加しました。

パレードに先立ち行われた出発式では、各校の児童生徒代表が『いじめ防止』『あいさつ・声かけ運動』『薬物乱用防止』『交通安全』について宣言を読み上げました。

情報館から役場、厚岸消防署から社会福祉センターまでをパレードし、沿道でパレードを見ていた人にも犯罪や非行、交通事故のない地域づくりを呼びかけました。



**心** 3校クリーン大作戦  
るさと厚岸をきれいに

7月21日、厚岸小学校、厚岸中学校、厚岸翔洋高校の3校の全校児童生徒379人が一斉に湖南地区の清掃活動を行う『3校クリーン大作戦』が行われました。

開会式では、児童生徒を代表して厚岸小学校の古川さらさんが「私たちの行動が町をきれいにし、暮らしやすくしているんだという気持ちで、たくさんのごみを拾いましょう」とあいさつ。開会式の後、高校生を中心に、担当する地区でごみを拾い、ふるさと厚岸をきれいにしました。



**新** 厚岸町民交流会  
しい出会いを楽しみました

7月22日、町民同士の新たな交流と厚岸の活性化を目的とした『厚岸町民交流会』（三浦自動車整備工場主催）が、厚岸味覚ターミナル・コンキリエで行われました。年齢や職業もさまざまな約40人が参加し、新しい出会いを楽しみました。

交流会には20代から70代までの人が集まり、料理を食べながらお互いの趣味やプライベートな話などで盛り上がりました。参加者は「日常では関わる事がほとんどない人と、いろいろな話ができて楽しかった」と話していました。



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



**5** 若狭町長初登庁  
期目がスタート

7月13日、町政5期目をスタートさせた若狭靖町長が初登庁し、役場玄関ホールで職員らが出迎えました。

若狭町長は議場に集まった職員を前に「4期16年の延長ではなく、常に町長を志した時の初心と意気込みを持ちながら、なお一層の緊張感と新たな発想力を持って、全身全霊で職務に邁進したい」と述べるとともに、「厚岸町が元気で活力あるまちとして存続・発展できるよう、新たな発想に立ち、産業面から福祉面まで、幅広く施策を結集させた取り組みを推進し、次の世代に引き継いでまいりたい」と決意を表明しました。

**深** 正行寺本堂展～過去から未来へ～  
い記が刻まれている正行寺本堂

7月1日から17日まで、正行寺本堂の重要文化財指定25周年を記念して、海事記念館で『正行寺本堂展』が開催され、約80点の資料でこれまでの正行寺の歩みを紹介しました。

2日には、正行寺本堂で学芸員による特別解説も行われ、町内外から16人が参加。参加者は、明治43年に正行寺が新潟県から移築されてくるまでなどの解説を受けたほか、生活や信仰などの218年の深い記が刻まれた正行寺本堂の、日常では足を踏み入れることができない所まで見学しました。



**安** 高齢者等の地域見守り活動に関する協定調印式  
心して暮らせるまちへ

7月5日、『高齢者等の地域見守り活動に関する協定調印式』が役場で行われ、生活協同組合コープさっぽろと町は、お互いが連携して見守りや安否確認の仕組みを構築する協定を結びました。

この協定は、高齢者等の孤立死の防止を目的に、町内でコープ宅配システム(トドック)を利用している714世帯の人を対象に、宅配する訪問先で異変等を発見した場合は、厚岸町に連絡することを定めています。

